



うちゅう ほん  
宇宙の本

うちゅう  
『宇宙のふしぎ なぜ? どうして?』 440ウ

宮本 英昭 / 監修 高橋書店

宇宙はどれくらい大きいの? どうして太陽はまぶしいの?  
流れ星ってどこに行くの? 宇宙ステーションって何? 宇宙や  
星のしくみ、星座の物語や宇宙にかかわる人たちの「ふしぎ」  
をわかりやすく解説します。



おお おお わくせい ぎんが うちゅう  
『大きな大きなせかい ヒトから惑星・銀河・宇宙まで』  
かこ さとし / 著 偕成社 440カ

1m の世界、その10倍の10m の世界、そのまた10倍の100m  
の世界…。どんどん画面を10倍にしていき、宇宙を造っている  
多種多様なものが、一体どのスケールに当たるのかを一目  
でわかるように整理したユニークな科学絵本。



うちゅうたんさ すす  
『宇宙探査ってどこまで進んでいる?』 538.9テ  
寺藺 淳也 / 著 誠文堂新光社

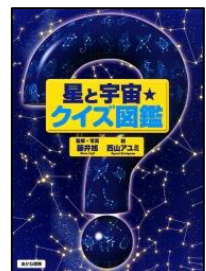
宇宙探査ってどうやってやるの? 月面着陸に成功したア  
ポロ11号のミッションとは? 有人火星探査はいつ行われる?  
宇宙探査や宇宙開発、その中でも特に月・惑星探査につい  
て、見開き形式でわかりやすく解説する。



ほし うちゅう ずかん  
『星と宇宙★クイズ図鑑』 440ホ

藤井 旭 / 監修・写真 西山 アユミ / 絵 あかね書房

宇宙には、おもしろいことがたくさんあります。宇宙のはじ  
まり、天体の種類、春夏秋冬の星座、太陽系の惑星、月の  
満ち欠け、月食や日食などを、イラスト・写真を用いて解説し  
ます。クイズも掲載。



『<sup>おく</sup>5000億の<sup>ぎんが</sup>銀河と<sup>がい</sup>700垓の<sup>ほし</sup>星をもつ<sup>うちゅう</sup>宇宙 <sup>あま</sup>天の川  
からブラックホールまで!』 440口

ポール・ロケット／文 藤田 千枝／訳 玉川大学出版部  
大きすぎて、想像することさえ難しい宇宙。「天の川銀河は132億歳」「5億人が人類初の月面着陸をテレビでみた」「24時間かけて地球は自転する」など、さまざまな“数”から宇宙の秘密に迫る。



『<sup>うちゅうじん</sup>宇宙人に<sup>あ</sup>会いたい! <sup>てんもんがくしゃ</sup>天文学者が<sup>さぐ</sup>探る<sup>ちきゅうが</sup>地球外<sup>いせいめい</sup>生命  
のなぞ』 440ヒ

平林 久／著 学研教育出版

宇宙人は本当にいるの? いるとしたらどこにいるの? 宇宙人を探る方法は? どうやって宇宙人と交信するの? 宇宙人探しを手がかりに、宇宙と生命についてわかりやすく解説する科学読み物。



『<sup>きょだい</sup>巨大<sup>いんせき</sup>隕石から<sup>ちきゅう</sup>地球を<sup>まも</sup>守れ』 447.3タ

高橋 典嗣／著 少年写真出版社

宇宙のかなたから長い旅をしてきた隕石には、驚くべき多くの秘密が隠されています。隕石の正体や落下時の被害、地球に接近する隕石を発見するための活動などを解説します。見返しに「隕石の落下地点地図」「楽しい実験」あり。



『<sup>うちゅうひ</sup>宇宙<sup>こうし</sup>飛行士! <sup>うちゅうしょく</sup>宇宙食・<sup>うちゅう</sup>宇宙の<sup>トイレ</sup>トイレまるごと  
ハンドブック』 538.9ス

ロウイー・ストーウェル／文 竹内 薫／監訳 竹内 さなみ／訳

宇宙船はどうやって飛ぶの? 宇宙飛行士の一日ってどんなだろう? 宇宙のトイレはどうなっているの? イギリス宇宙局、欧州宇宙機関協力による、宇宙飛行士のすべてがわかるハンドブック。

